
PlayStation
The Adventure of POE and MERRY
STRAY SHEEP
＊ポーとメリーの大冒険＊



もくじ

ストレイシープとは？——1
ゲームストーリー——2
コントローラの使い方——4
ゲームの始め方——6
途中から始めるには／ゲームを中断するには——7
ゲームの進め方——8
アイテム／レコード／セーブメニュー——10
ミニゲームに挑戦！——12
レコードを集めよう！——14
おへや——16
キャラクター紹介——20
ステージ紹介——22
TV SPOT——26
TV PROGRAM——27
クレジット——28



For Japan Only

プレイヤー 1人

メモリーカード 1ブロック

アナログコントローラ 対応

SLPS 02035

ストレイシープとは？



名前 ポー　出身 グレートブリテン島　年齢 3才（羊年齢）　好物 カモミール

PROFILE

木陰でスヤスヤ夢見る子羊。「ストレイシープ（迷える子羊）」はフジテレビの深夜番組のオープニングスポットに初登場して以来、私たちの心をいやしてくれるキャラクターとして愛されつづけ、現在に至るまでミニ番組シリーズや絵本が発表されています。これまで私たちに数々の不思議な夢を見せてくれた子羊ポーですが、このゲームでは寝てばかりというわけにはいきません。さて、今回はいったいどんな冒険が待ちうけているのでしょうか？

ゲームストーリー

「この世の果て」はどこにあるのだろう?

不気味な黒雲におおわれた大海原の彼方に、ヴォルヴスと呼ばれる人狼たちの住む城がありました。

この城の女王ヴォルはある日突然、全身の毛が抜け落ちていく奇病にかかってしまいます。執事のギルの調べによれば、病気を治すためには黒羊の涙を飲み続けなければなりません。そこでヴォルは、手下のドルとバルに黒羊を集めるように命じました。

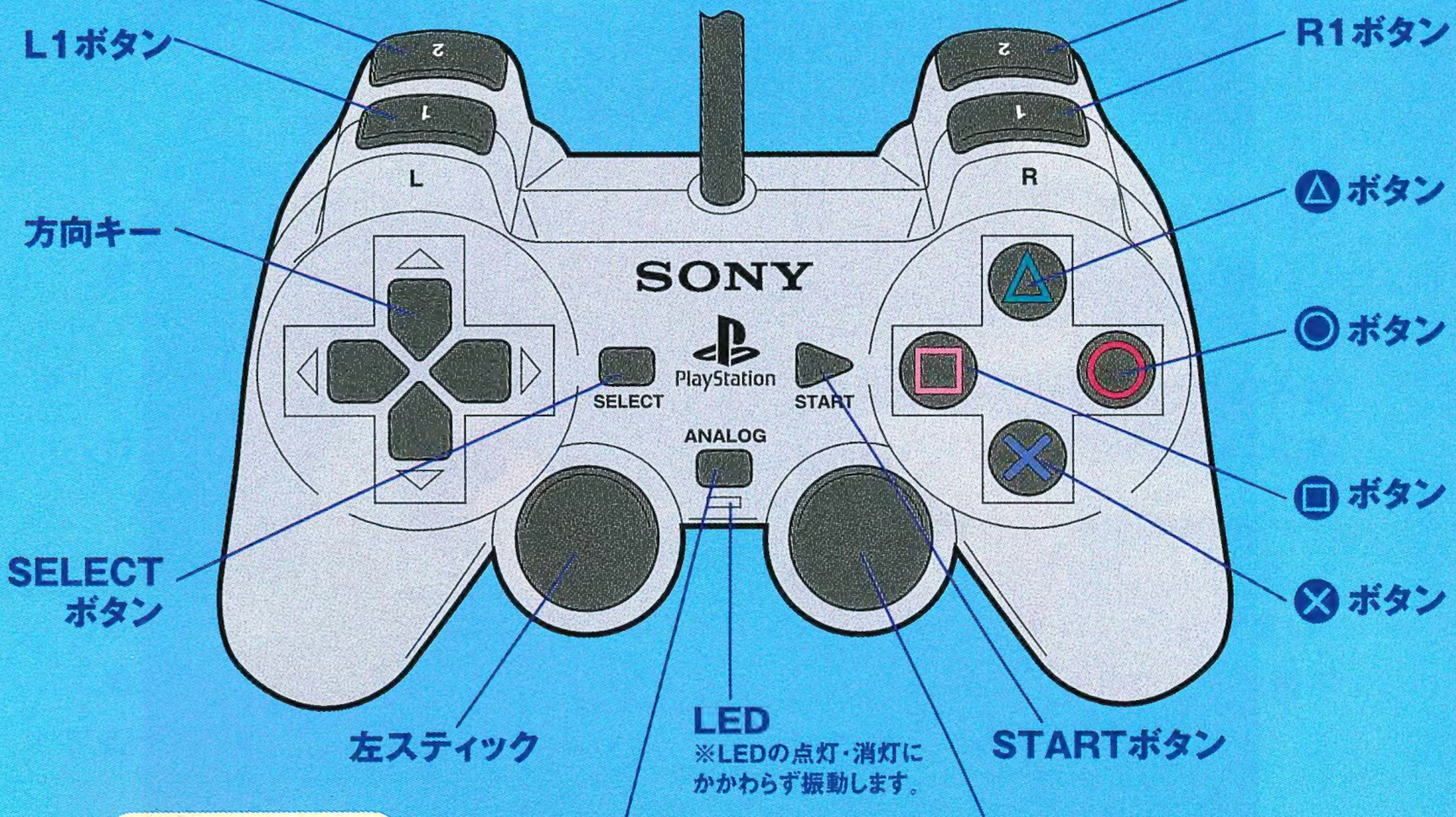
その頃、子羊のポーはカモミールの花咲く美しい丘で、黒羊のメリーと出会い、幸せなひとときを過ごしていました。ところがそこへ、ドルとバルの乗っている空飛ぶ船が現れ、メリーを連れ去ってしまったのです…。

後にたったひとり残されたポーは、ヴォルヴスたちが「この世の果て」に住んでいることを知り、旅に出ます。数々の試練を乗り越え、メリーを助け出すために…。

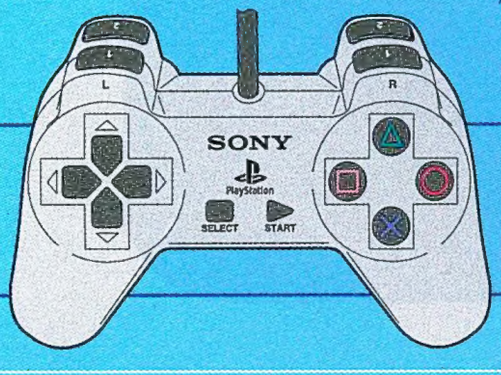


コントローラの使い方

アナログコントローラ



コントローラ



アナログコントローラとコントローラの違いは、左スティックを使った移動と振動機能の有無だけ。それ以外の操作方法は、全部同じです。

方向キー

移動します。

◉ボタン



画面左にコマンドアイコンが出ているときに押すと、コマンドが実行されます。◉ボタンはそのほか、メニュー上の決定やメッセージ送りなどにも使います。

✕ボタン

キャンセル。またこのボタンを押しながら移動するとポーがダッシュで走ります。

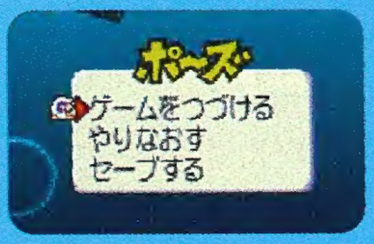
△ボタン

ミニゲームやイベント以外は使用しません。

□ボタン

アイテムメニューを出します。（アイテムメニューについてはP.10をご覧ください）

STARTボタン



ミニゲーム中に押すとポーズになります。このとき「ゲームをつづける」「やりなおす」「セーブする」のどれかを選べます。

SELECTボタン

アナログコントローラの振動機能のON/OFF、ステレオ/モノラルの切り替えができます。

L1/R1ボタン

アイテムメニューが画面に表示されているときに、アイテムメニュー、レコードメニュー、セーブメニューを切り替えます。

L2/R2ボタン

ミニゲームやイベント以外は使用しません。

左スティック（アナログコントローラ）

移動します。

右スティック（アナログコントローラ）

使用しません。

※ミニゲームは、種類によってボタンの役割が異なります。ミニゲームがスタートするときに画面に表示されるルール説明をよく読んでください。
※アナログコントローラの振動機能のON／OFFは、SELECTボタンを押したときに設定できます。

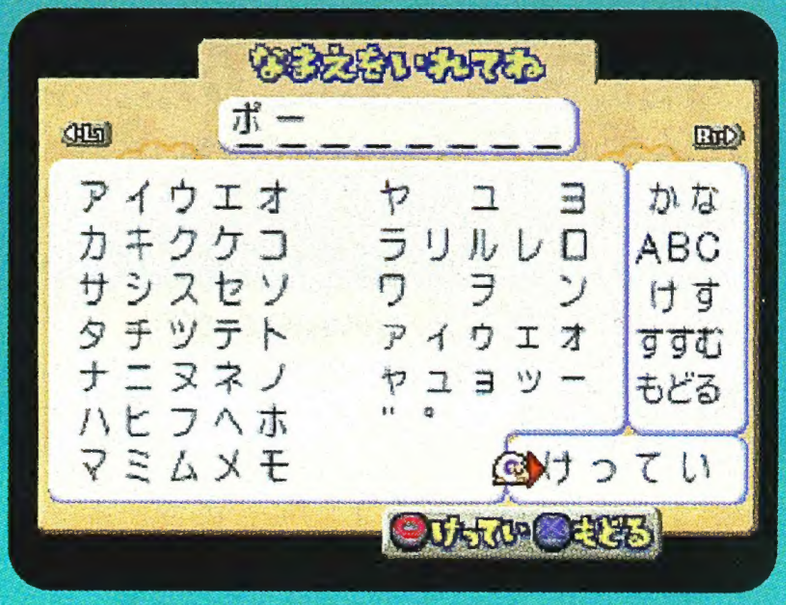
ゲームの始め方

＊あたらしくスタート

プレイステーションのディスクカバーを開けてディスクをセットし、ふたを静かに閉めて電源ボタンを押してください。最初にPlayStationのロゴが表示され、しばらくたつと右写真のようなタイトル画面が表示されます。このときに「はじめから」を選んで◉ボタンを押すと、名前入力画面に切り替わります。







＊名前を入れよう

名前入力画面では、8文字以内の名前を入力することができます。方向キーでポーの赤いカーソルを動かして文字を選び、◉ボタンで決定してください。L1/R1ボタンを押せばひらがな、カタカナ、アルファベットを切り替えることができます。

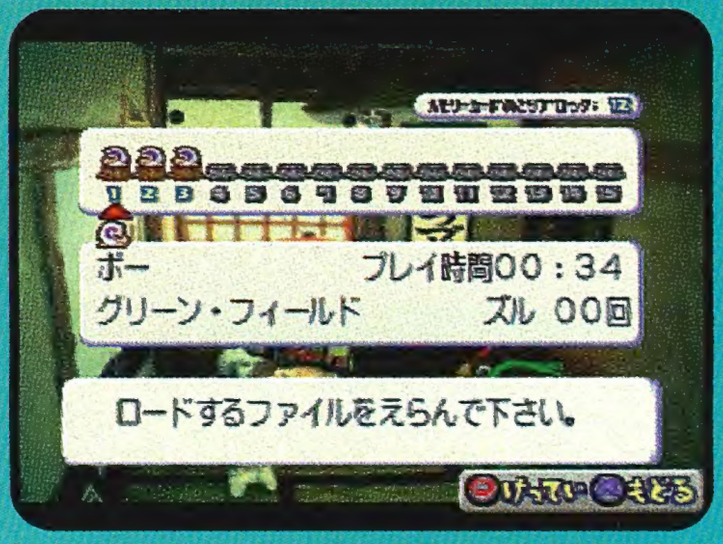
すでに決定した文字を取り消したいときは✕ボタンを押してください。名前が何も入力されていない時点で✕ボタンを押すと、タイトル画面に戻るかどうかを聞かれます。

名前の入力が終わったら「けってい」を選び、◉ボタンで決定してください。するとオープニングムービーが始まります。いよいよゲーム本編のスタートです。

途中から始めるには

＊「つづきから」を選ぶ

タイトル画面で「つづきから」を選ぶと、右写真のように「おへや」の画面に切り替わり、以前にセーブしたデータのリストが表示されます。ここでデータを選んで決定してください。データのロードが終わったら、今度は「おへや」の画面上で「ゲームのつづきをやる」を選んで決定します。すると、前回セーブしたところからゲームが再開します







ゲームを中断するには

＊セーブメニューでセーブしよう

ゲームを途中でやめるときは、必ずセーブをしておきましょう。セーブデータ1つにつき、メモリーカードの空きが1ブロック必要です。

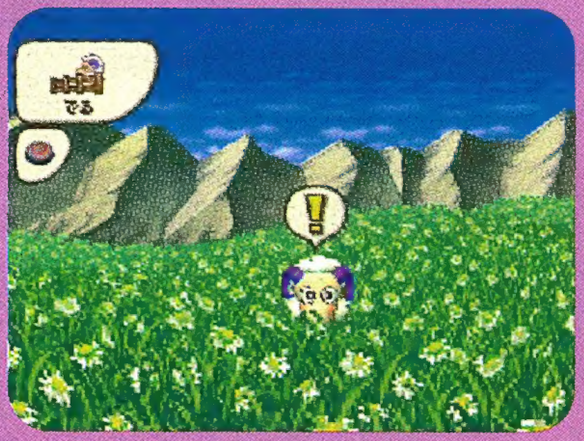
ポーを自分で動かせる状態のとき（さらにミニゲーム中でないとき）に■ボタンを押してください。すると画面にアイテムメニューが表示されますので、方向キーの左右や、L1ボタンあるいはR1ボタンを押してセーブメニューに切り替えましょう。そこで●ボタンを押してから、セーブするデータを選んで決定すると「ここにセーブしてよろしいですか？」と聞かれます。ここで「はい」を選ぶとセーブが行われます。

※メモリーカード差込口は1のみの対応です。

※ミニゲーム中のセーブはミニゲーム直前のデータがセーブされます。

ゲームの進め方

＊メリーがさらわれてしまった…



❶オープニングムービーが終わると、カモミールの丘にひとり取り残されたポーが出てきます。方向キーを押してポーを自由自在に歩かせてみましょう。✕ボタンを押しながら動かすとポーはダッシュします。ときどき、ポーの頭上に「!」マークが現れ、同時に画面左に「はいる」「でる」「しらべる」「はなす」などのコマンドアイコンが出てくることがあります。このときに◉ボタンを押すと、そのコマンドが実行されます。



あなたが何もしないでいると、ポーはその場で眠ってしまいます。そんなときは◉ボタンを優しく押して起こしてあげてください。



❷カモミールの丘の端っこで「でる」のコマンドアイコンが出ているときに◉ボタンを押すと、ポーはカモミールの丘から出ます。そして画面がグリーン・フィールドを上から見下ろしたマップに切り替わります。今度は左の写真のように緑の森に入ってみましょう。

＊つなぎ森でピーキチと会おう

❸「つなぎ森」という森に入ってしばらく進むと、巣から落ちてしまったヒナドリのピーキチと出会います。ピーキチはまだ小さすぎて巣まで戻ることができません。

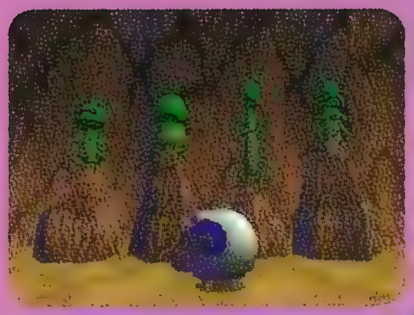


＊ピーキチのために食べ物を探そう!

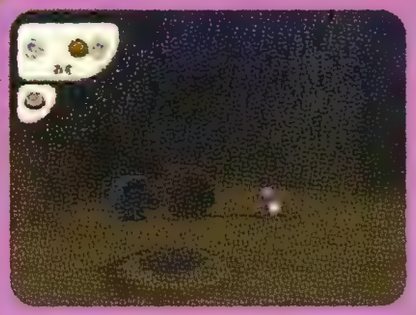


❹ヒナドリのピーキチは今が育ち盛り。エサを見つけてきてあげましょう。
「つなぎ森」のもう一方の端から出ると、目の前の道は大きく2つに分かれています。このうち、ゆるやかなのぼり坂を進むと「バンジー・ブリッジ」にたどりつきます。そこではバンジーモンキーズがたむろしており、ポーに度胸があるかどうかを試します。ここでミニゲーム「サルバンジー」に挑戦して成功すると、「じゅくしたバナナ」がもらえます。





❺もう一方の岩壁に沿った道を進むと、洞窟の入り口が見つかります。ここにはカエルのフロッグメン・フォーやモグラのモグベエが住んでいます。モグベエと話してミミズをつかまえてみましょう。これもピーキチのエサになるかも…。



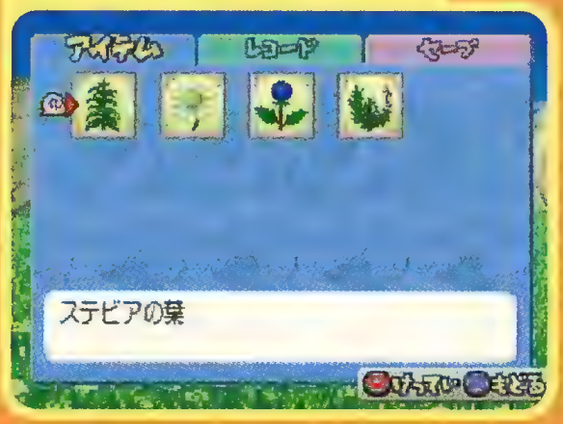


ポーの冒険はまだ始まったばかり。この次は何が待ちうけているのかな?

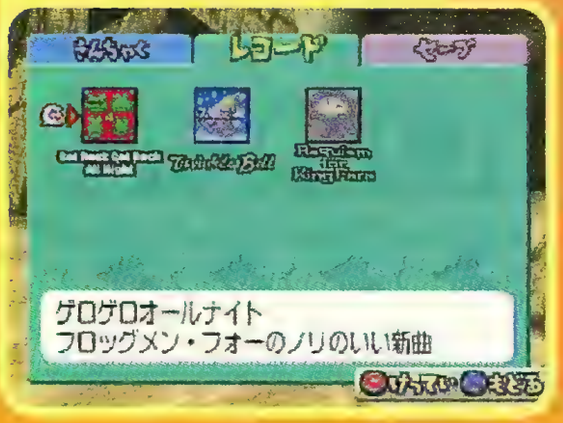
アイテム/レコード/セーブメニュー

あなたがポーを自由に動かせる状態のとき（さらにミニゲーム中でないとき）、▣ボタンを押すとアイテムメニューが出てきます。このとき方向キーの左右や、L1ボタンあるいはR1ボタンを押すと、下の写真のようにレコードメニューやセーブメニューに切り替えることができます。実際にメニューを使うときは、まず◉ボタンを押しましょう。それぞれのメニューについてのくわしい説明は、右のページをご覧ください。

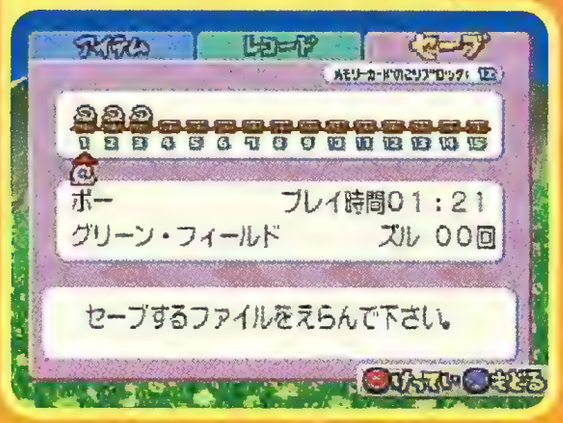
アイテムメニュー



レコードメニュー



セーブメニュー



＊アイテムメニュー

ポーがこれまでに手に入れたアイテムが見られるメニューです。ポーの赤いカーソルを方向キーで動かして、アイテムを選んで◉ボタンを押すと、そのアイテムについて調べることができます。
キャラクターと話しているときなど、特別な場面でもこのメニューが出てくることがあります。またある人物から「きんちゃく」をもらうと、このメニューの名称が「きんちゃくメニュー」に変わります。





＊レコードメニュー

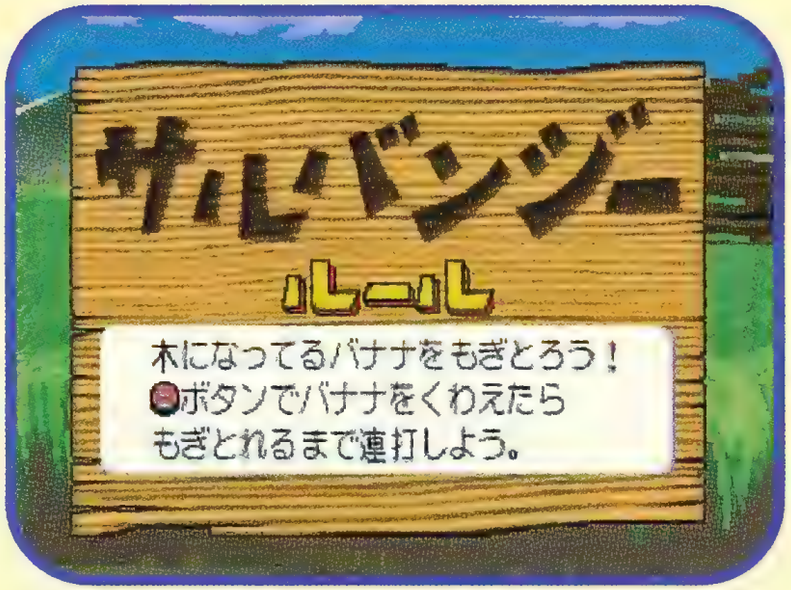
ポーがこれまでに集めたレコードを見られるメニューです。蓄音機があれば、このメニューでレコードを選んで決定すると、それぞれの曲を聴くことができます。

＊セーブメニュー

ゲームのセーブをするためのメニューです。ゲームを中断するときは、必ずこのメニューでセーブしましょう。セーブの方法は、P.7の「ゲームを中断するには」をご覧ください。

☆ミニゲームに挑戦!

ポーは冒険の途中で、さまざまなミニゲームに挑戦することになります。ミニゲームは最初に右写真のようなルール説明が出るので、これを落ちついてよく読んでから、◉ボタンを押してください。するとミニゲームがスタートします。序盤に出てくるミニゲームを右のページで紹介しましょう。



ゲーム本編中に出てくる数多くのミニゲームのうちの一部は、本編でクリアするとミニゲーム・コレクションでいつでも遊べるようになります。くわしいことはP.18の「ミニゲーム・コレクション」をご覧ください。



サルバンジー

ポーがバンジージャンプで崖下のバナナを取ります。バナナに届くタイミングを見計らって◉ボタンを連打しましょう。一定時間のあいだに画面左のパワーゲージがいっぱいになるまで、連打を続けてください。(◉ボタンは力まずに叩くといいですよ)



豆池でナマズキャッチ

豆池を泳いでいるナマズを捕まえます。方向キーの左右でポーの向きを決め、◉ボタンでジャンプしながら、水面から飛び出すナマズにぶつかりましょう。画面下に出ているナマズのスタミナゲージをゼロにするだけでなく、一番左の岸までナマズを頭で弾いてやる必要があります。



ミニゲームではこんなことに注意!

＊ミニゲーム中でも、✕ボタンを押しながら移動すればポーがダッシュできるものもあります。急いで走る必要があるときはぜひ使ってみてください。

＊アナログコントローラを持っている人は、方向キーによる操作と、左スティックによる操作を両方試して、やりやすい方でプレイしてみましょう。

＊ミニゲームによっては、何回かチャレンジしてもうまくいかない場合、難易度を易しくしてもらえることがあります。これを「ズルルール」といいます。ズルは1回するたびに、ズル回数がカウントされてセーブデータに記録されていきます。

☆レコードを集めよう！



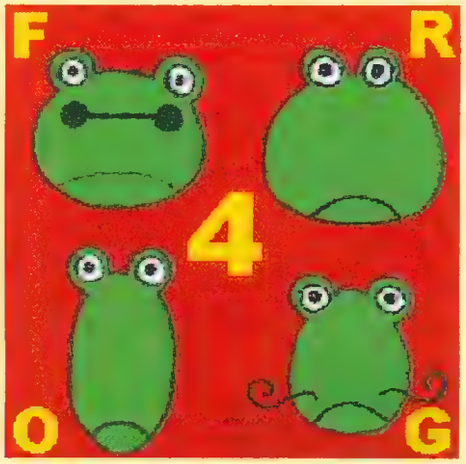
ポーは冒険の途中で、ときどきレコードをもらえます。こうしたレコードは、先の展開で大きな意味を持つことになります。ゲームに行き詰まったときなど、頭を休めるために聴くのもいいかもしれません。右のページでそれらのごく一部を紹介しましょう。

ゲームの序盤ではポーは蓄音機を持っていないため、いつでもレコードを聴くというわけにはいきませんが、物語の途中である人物から蓄音機をもらうことになります。これさえあれば、いつでもレコードメニューで曲を聴くことができるようになります。





Record 1



Get Rock Get Rock All Night

「ゲロゲロオールナイト」

グリーン・フィールドに住むドゥ・ワップ・グループ「フロッグメン・フォー」の新曲。カエル嫌いにはちょっとオススメしかねます。

Record 2



Twinkle Bell

「トゥインクル・ベル」

まさにクリスマスシーズンにぴったりの曲。オルゴールの音色が耳にやさしく響いて、どんなにすさんだ心も安らかにしてくれます。

Record 3



Let's Saru Bungee

「レッツ・サルバンジー」

ミニゲーム・コレクション（→P.18）で手に入るレコード。ミニゲーム「サルバンジー」で流れるBGMのロングバージョンで、ナイスなギターソロも楽しめちゃう。

おへや

タイトル画面で「つづきから」を選ぶと、この「おへや」の画面が表示されます。
「おへや」には下図のようにいろんなメニューが用意されており、方向キーで
指カーソルを動かして選ぶことができます。



ムービー・シアター(→P.17)
CGムービーを見られる。

ビデオ・ライブラリー(→P.17)
ゲーム中の名場面を見られる。

ゲームのつづきをやる
ロードしたデータにもとづいて、ゲーム本編を再開する。

ロードしなおす
メモリーカードにセーブされたデータをロードする。

タイトルにもどる
タイトル画面に戻る。

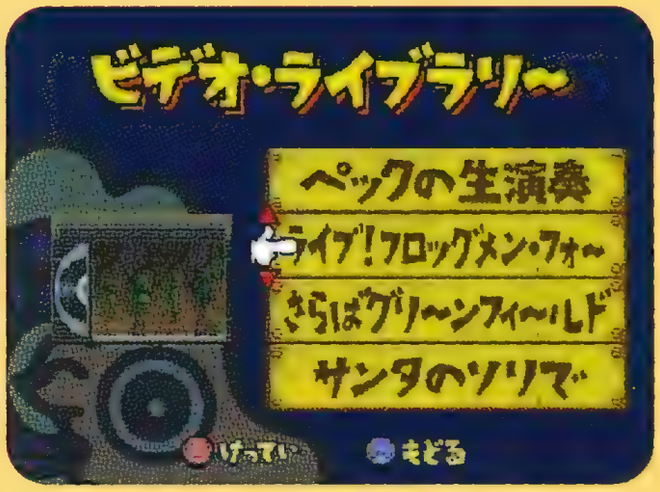
ミニゲーム・コレクション(→P.18)
ゲーム本編でクリアした一部のミニゲームを個別に遊べる。

レコード・コレクション(→P.18)
ゲーム本編とミニゲーム・コレクションで手に入れたレコードを聴ける。

キャラクター・ボックス(→P.19)
ゲーム本編で出会ったキャラクターを見られる。

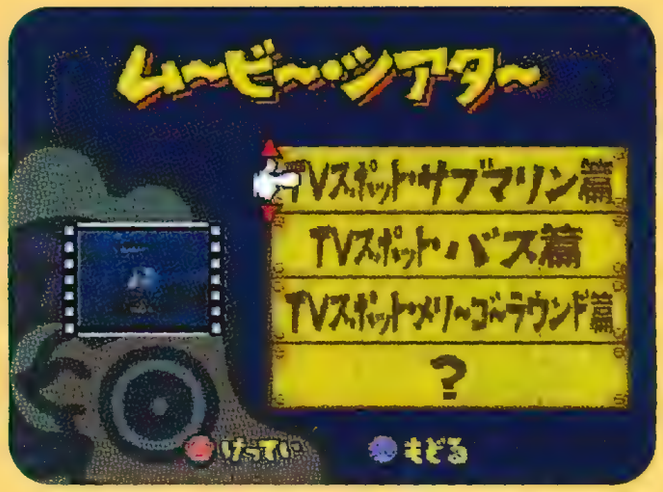
＊ビデオ・ライブラリー

ゲーム本編で見た名場面を、個別に見直すことができます。ロードしたデータにもとづいて、名場面を収めたビデオのリストが表示されるので、この中から見たいものを選んでください。ビデオはミニゲーム・コレクション（→P.18）で、一定のレベルをクリアするなどにより手に入ります。



＊ムービー・シアター

ゲーム本編でこれまでに見たCGムービーを、個別に見直すことができるモードです。また、ここにはストレイシープがテレビで初登場したときのTVスポット3篇も収録されています。



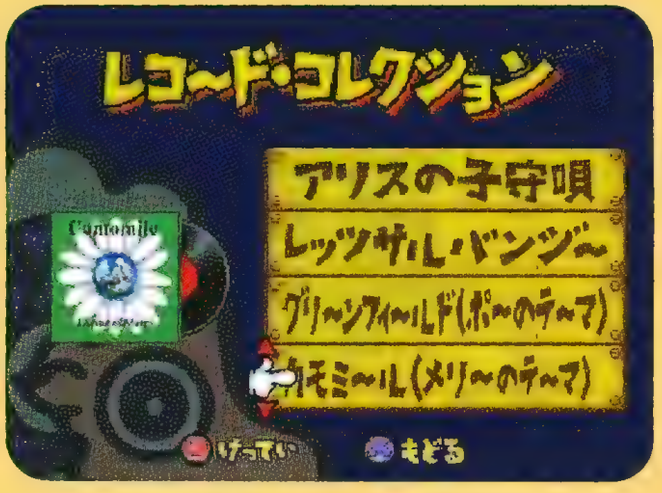
＊ミニゲーム・コレクション

本編中でクリアしたゲームの一部を、個別にプレイできるモードです。ロードしたデータにもとづいて、プレイできるミニゲームのリストが表示されます。また、ここで遊べるミニゲームの中には、本編中より多彩な条件で遊べるものもあります。



＊レコード・コレクション

ゲーム本編の中でもらったり、ミニゲーム・コレクションをクリアしたときに入手するレコードを聴けるモードです。ロードしたデータにもとづいて、聴けるレコードのリストが表示されます。



＊キャラクター・ボックス

ポーが冒険の中で出会ったキャラクターたちのグラフィックや解説を見ることができます。ロードしたデータにもとづいて、見ることのできるキャラクターのリストが表示されます。ステージクリアごとに、そのステージで出会ったキャラクターがリスト入りします。ここの解説を見れば、気になるキャラクターの意外な過去がわかるかも…。



・・・・・ビデオとレコードを収集しよう!・・・・・

ミニゲーム・コレクションでは、あなたの腕が一定のレベルを超えたときに、
ビデオやレコードが新たに手に入ることがあります。
レコードはゲーム本編で登場するもの以外に、
このミニゲーム・コレクションでしか
手に入らないものも存在するので、
ぜひ全タイトル収集にチャレンジしてみてください。



キャラクター紹介



メリー

ポーがカモミールの丘で出会った黒羊。ヴォルヴス（人狼）の2人組にさらわれ、ポーとはなればなれになってしまう。



ヴォル

ヴォルヴスの族長。自分の美しさに執着している。毛の抜ける奇病にかかってしまったことから、側近のドルとバルに黒羊狩りを命じる。



ギル

ヴォルの執事を務める、老ヴォルヴス。古い書物に通じており、ヴォルヴスの歴史にくわしい。



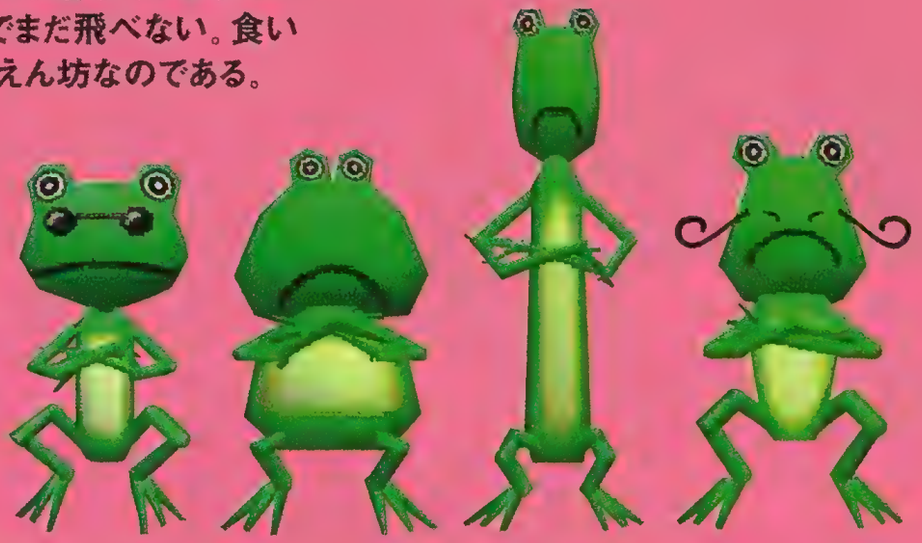
ドル、バル

ヴォルの側近。黒羊狩りを命じられたデブっちょのドルと、ヤセっぽちのバルは、空飛ぶ船に乗ってグリーン・フィールドに現れる。



ピーキチ

グルグル山の巣から落ちてしまったヒナドリ。小さいのでまだ飛べない。食いしん坊でしかも甘えん坊なのである。



フロッグメン・フォー

カエルのドゥ・ワップ・グループ。メンバーはリード・ヴォーカルのフランク、田舎者のロバート、大学出のオリバー、最年長のジョージ。4匹の頭文字を合わせると「FROG」である。



バンジー・モンキーズ

バンジー・ブリッジで暮らすモンキーたち。顔のキズがちょっとおっかないボス、右足骨折中のカメ、右手骨折中のタコなどがいて、日々バンジージャンプで自分たちの度胸を試している。



シマガーラ

デカイ図体の大シマヘビ。騒音のせいで不眠の日々が続いているため、たいへん不機嫌。恐そうに見えるんだけど、実は…。



ナメール

キノコ森に住んでいる大ナメクジ。グルグル目玉をしているが、別に本当に目が回っているわけではないらしい。

他にもまだまだいるよ!

ステージ紹介

グリーン・フィールド

花が一面に咲き乱れる丘や、森、牧場に川や池など、まさに緑に囲まれた世界。ポーはカモミールの丘から冒険の旅に出発します。



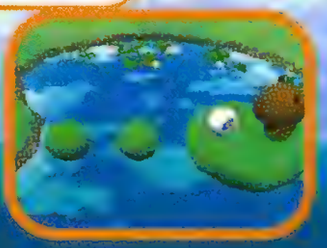
一本栗の木

丸太橋



ナルトバレー

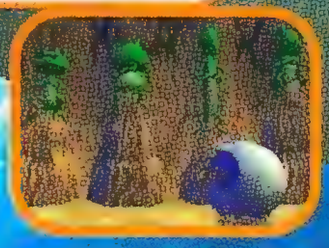
豆池



ケンケンケン牧場



カエル洞窟



?



スノー・フィールド

雪と氷に包まれた世界。「この世の果て」の場所を知っているという「あの人」はここに住んでいるらしいのですが…。




スフィンクス
サンド・フィールド
ギラギラと太陽の照りつける砂漠の世界。たくさんの謎や仕掛けが隠されています。他にもさまざまなステージがポーを待ち受けています
流砂
アリジゴク谷
?

TV SPOT

ストレイシープが初めてテレビに登場したのは、1994年10月の深夜。フジテレビの深夜番組のオープニングとして、1年間にわたり計3本のTVスポットが放映されました。どれもちょっとブラックな内容ですが、これらはみんなポーが木陰で眠っているときに見た夢という設定なのです。

SUBMARINE篇





BATH篇





MERRY-GO-ROUND篇





TV PROGRAM

ミニ番組のシリーズが始まったのは、TVスポットが放映されはじめた1994年のクリスマス・イブの深夜のことでした。10分という時間の中で静止画と語り、ラストのみアニメーションという独自のスタイルがとられ、これまでに10本の作品が作られています。「ポー」という名前も、この番組で初めてつけられました。

第1話「ポーのクリスマス」



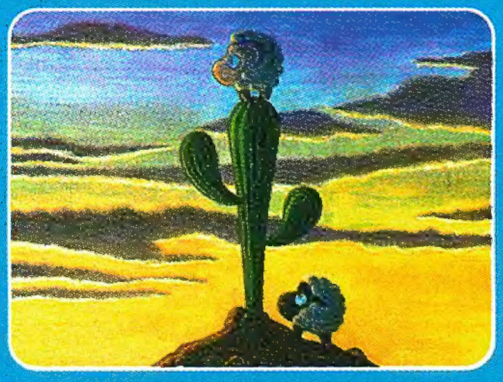
テレビで見た赤い服のおじさんの家を見つけたポー。おじさんはトナカイが病気でこまっているらしいのですが…。

第3話「ポーの七夕」



見世物小屋に閉じ込められ、恋人シルビィを想う宇宙人ヒュー。彼を救うために、ポーが大活躍をします。

第4話「さよならポー」



恋人メリーの初登場回。彼女に花を見せてあげようと、ポーはメリーを連れて砂漠をさまよい、オオカミに追いかけられます。

第6話「ポーのバカンス」



助けたカメとともにオバケアンコウに呑み込まれたポー。そこには今は亡きゼペタ博士が作ったロボットR28号がいました。

これらの作品はビデオ『ストレイシープの大冒険』『ストレイシープの大冒険2』(いずれもポニーキャニオンより発売)で見ることができます。

声の出演

ポー　原マスミ

ヴォル　さねよしいさ子

バル & グチパ　知久寿焼(たま)

ドル　石川浩司(たま)

ギル　滝本晃司(たま)

ヒュー&ルイス　もりばやしみほ(Hi-Posi)

メリー　遊佐未森

スタッフ

原作・美術
キャラクターデザイン　野村辰寿

メインプログラム
ゲームデザイン　村田恭一

チーフグラフィック
ゲームデザイン　今　智弘

音楽
コリオグラフィ　めいな Co.

サウンド
ゲームデザイン　村林志彦

プランニング　安藤功人

グラフィック　吉　大毅
柳田紗王子

モーションデザイン　後藤恵子

ミニゲームプログラム　大木龍司

スクリプトプログラム　的場　健

グラフィック　山上浩二
才田智子

CGムービーディレクター　竹中隆弘

CGデザイナー　関　至己
臼井　潤

サウンドスタジオ　河合一正
ゲームパートSE　岡村　浩

ムービーパートSE　小林範雄

マニュアルデザイン
ロゴデザイン　冨永浩一

タイポデザイン　安藤晶美

挿入歌　「アリスの子守唄」
作詞・作曲:原マスミ
編曲:めいなCo.
唄:さねよしいさ子

エンディングテーマ　「はてしないチルドレン」
作詞・作曲・唄:原マスミ
編曲:めいなCo.

協力　アニメーションスタッフルーム
IMAGICA
Waver Sound
ONPa
Catz Pawz
NOVA
Been's Magic
山猫有限会社
LOSIC

植村　綾
大和田　勝
日下部雅謹
佐藤陽子
杉田　誠
鈴木専哉
中島理彦
中村達也
西本泰子
宮崎秀人
向井美保
矢原いずみ
柚木佐和子

プロデュース　加太孝明
原田　泉
松本絵美

平野善久

金子公一

齋藤秋水

プロデュース
ゲームデザイン　加藤雅章

エグゼクティブ・プロデューサー　河井寳之助
(FUJI TELEVISION)

阿部秀司
(ROBOT)

大橋静男
(LINKS)

脚本・監督　野村辰寿

制作　FUJI TELEVISION

ROBOT

LINKS Corporation

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ“PlayStation”専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC | J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の“PlayStation”にのみ対応しています。海外仕様の“PlayStation”では使用できません。●「解説書」および“PlayStation”本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを“PlayStation”本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後“PlayStation”本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●“PlayStation”本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。



SLPS 02035

©1999 FUJI TELEVISION / ROBOT / LINKS
"PS" and "PlayStation" are registered trademarks and "DUAL SHOCK" is a trademark of Sony Computer Entertainment Inc.
WARNING: All rights reserved. Unauthorized duplication is a violation of applicable laws.